



福音新聞

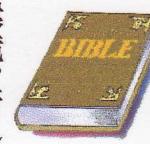
2008年4月
鳥羽教会(鳥羽市)
藤福 沢 5-4-10
TEL 0466-34-2059



聖書のお言葉

『希望は失望に終ることはない』

ローマ人の手紙五の五



「患難が希望に」

新年度がスタートしました。新しい環境、新しい人間関係、希望の春のはじまりです。希望をもつて人生を歩むことは大切です。それによって元気や勇気ややる気を得ることができます。さらに希望を持つて進むことによって、素晴らしい変化や成長を体験する事が出来ます。

しかし、現実はなかなか厳しい。現代の日本を見ても、政治、経済、教育など、希望を持てる状態ではないようです。さらに、メディアから流れてくるニュースは目を覆いたくなるような事件や事故が数多くあります。今、人々が希望からどんどん遠のいています。

だから、今、真に希望を与えて下さる存在を知り、信じ、頼つて行くべきです。それが、イエス・キリストです。イエス様は聖書通して、人が希望をもつて生き、本当に幸せに暮らすことが出来るように教えてています。

冒頭に「患難が希望に」と書きましたが、聖書の中に『患難は忍耐を生み出し、忍耐は練達を生み出し、練達は希望を生み出す』と書かれています。

患難(困難)は嬉しいものです。誰もが避けて通りたいと願います。しかし、イエス様は患難の中にも共にいて、一人一人を支え、励まし、助けて下さいます。そして、患難に負けないで進めるようにして下さいます。

さらに患難を通過することによって、一人一人の内に忍耐力を養つて下さり、様々なことにあきらめない精神を与えて下さいます。

さらに、その忍耐力が練達を生み出します。

練達とは「熟練してその道に通ずる」との意味があり、様々な能力や技術を自分のものとする事ができます。

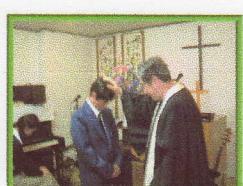
そして最後に、その練達が希望を生み出します。忍耐力とあきらめない精神と様々な能力や技術により、希望をもつて生きる事が出来るのです。さらに、イエス・キリストを信じて生きて行くとき、希望は失望に終る事はありません。たとえ、一つの希望が絶たれたとしても、次の希望が与えられ、さらなる幸いな道へと進むことが出来ます。

新年度祝福式

今、希望をもっていますか？持っている人はそれを大切にして進んで下さい。そして、さらなる素晴らしい希望をもてるようイエス様を信じて進んで下さい。

持つてない人は、まず求めて下さい。そして、イエス様を信じて素晴らしい希望を獲得して下さい。イエス様は一人一人が希望をもつて幸せに生きることを心から願っています。皆様の祝福をお祈りいたします。

記 高梨恒一郎



～CHURCH NEWS PAPER～

賛美歌に親しむ

慈悲しみ深き
友なるイエスは
罪とが憂いを
取り去りたまう
心の嘆きを
包まず述べて
などかは下ろさぬ
負える重荷を

『現代意訳』

愛と優しさを持つておられる友なるイエス様は、一人一人の罪や弱さを理解し取り去ってくださるお方です。どうして重荷をイエス様のもとに降ろさないでいらっしゃましようか。



メッセージメール「明日やる」は、バカ野郎！…

先日、ある学生が私に健康的にダイエットが出来る方法を教えてくれました。それを聞いた私は「ありがとう。明日からやるよ。」と言ったら、その学生は「‘明日やる’は、バカ野郎！」と言ってきました。私は一瞬ムカッとしたが、確かに私は明日になっても忙しさにかまけて実行しないでしょう。

私達は日々の生活の中で、テレビやラジオ、雑誌や本、また様々な人との関わりの中にそして神様の言葉(聖書)を通して、自分にとってプラスになる情報を数多く得ることができます。しかし、それを聞くだけでは何も変わりません。「明日やる」ではほとんどの場合やらないで終わってしまいます。素晴らしい変化や成長のチャンスを見逃さないように「今日やる！」「今やる！」で進んで行きましょう♪

教会イベント情報

★4/29(火・祝)朝9時～ 春のさんぽ会

お弁当をもって、歩いて江ノ島まで行きます。帰りはバスと電車です。
一緒に歩いて、一緒に食べて、一緒に笑って、楽しい一日を過ごしましょう。

★5/11(日)朝10時～ 母の日礼拝

★6/15(日)朝10時～ 父の日礼拝

※各イベント、皆様の参加を心よりお待ちしております。



教会案内

- ◇礼拝 日曜日朝10時～・夜7時30分～
- ◇集会 水曜日朝10時～・夜7時30分～
- ◇こども礼拝 日曜日午後1時30分～



サービス

△メール配信サービス→週に1度、メッセージメールを無料配信しております。希望の方は、下記まで、「メッセージメール希望」と送信して下さい。
hareruya-jesus-66.bible.5963_k@docomo.ne.jp
(牧師携帯アドレス)

△教会ホームページ
[http://members2.jcom.home.ne.jp/
hareruya_bible_66/](http://members2.jcom.home.ne.jp/hareruya_bible_66/)

